

優良工事及び優秀工事技術者事務所長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 業者名	よこがわこうじ かぶしがいいしや 横河工事 株式会社		
ふりがな 技術者名	きただ たけまさ 北田 竹雅	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	いちかわおおはし(やまがわ)ほしゅうその3こうじ 市川大橋(山側)補修その3工事		
工期	(自) 平成26年5月16日 (至) 平成27年3月25日		
事務所名	千葉国道事務所		
工事概要	本工事は、国道357号市川大橋(上り)における橋梁補修工事である。 主な工種としては、当て板補強313箇所、仮舗装工1082m ² 、半円切り欠き119箇所、ハンドホール削孔476箇所、垂直補剛材切断101箇所である。		
表彰理由 【工事】	市川大橋における当て板による鋼床版補修工は、関東地方整備局管内で施工実績が少なく、鋼床版補修に関する高い技術力が問われる工種である。市川大橋における過年度の施工経験をベースに調査から施工まで常に最新の提案を持って進め、施工管理全般に良好であった。 また、日交通量が8万台と交通量の多い第二走行車線(全三車線)の現道上での規制でありながら、安全対策として夜間交通規制時にLED電光表示板、LED矢印板等を使用するだけでなく、日々の規制帯形態を変更し、交通の確保に努め無事故で完成した。		
表彰理由 【技術者】	当て板による鋼床版補修工については市川大橋の現場でも実績があり、補修目的をよく理解しきめ細やかに施工していることから、当該工種については高い技術力があると言える。 また、新規入場者教育・安全訓練において、安全管理意識を末端作業員まで十分に行き届く教育を行い、交通量の多い現道上での作業にも係わらず、無事故で工事完了させた。		

完成又は施工状況写真



床版当て板補強完了状況



Uリブ当て板補強完了